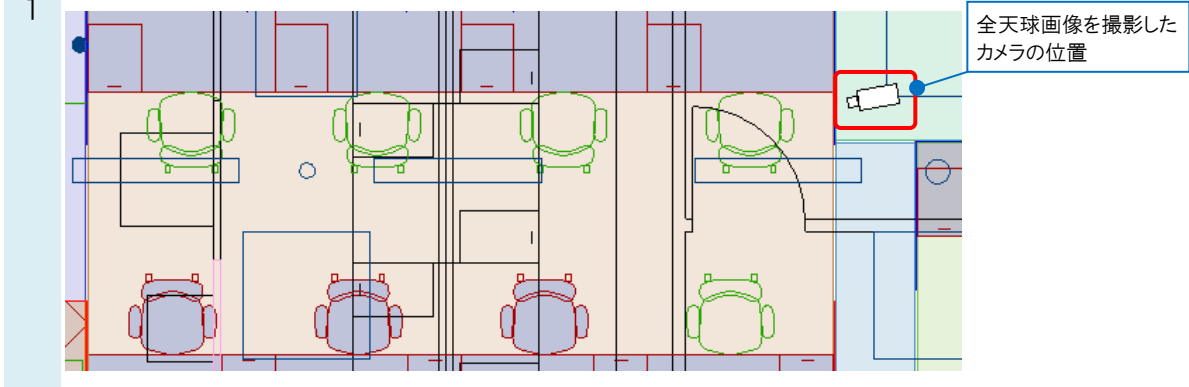


## Q シーンの背景に全天球画像を設定したい

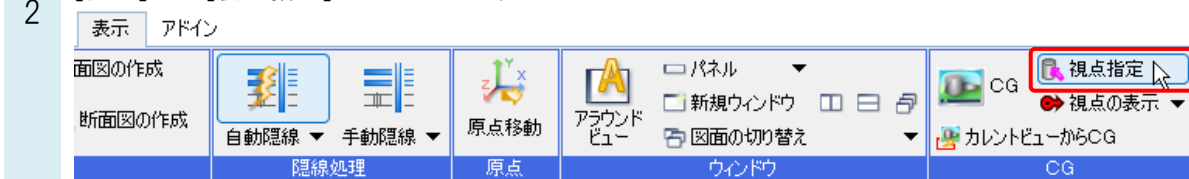
### A [全天球画像]タブから画像を設定します

シーンの[全天球画像]タブで画像を設定すると、CG画面の背景を全天球画像で表示することができます。CG画面の視点が、全天球画像を撮影したカメラの位置になるようにCGを表示します。

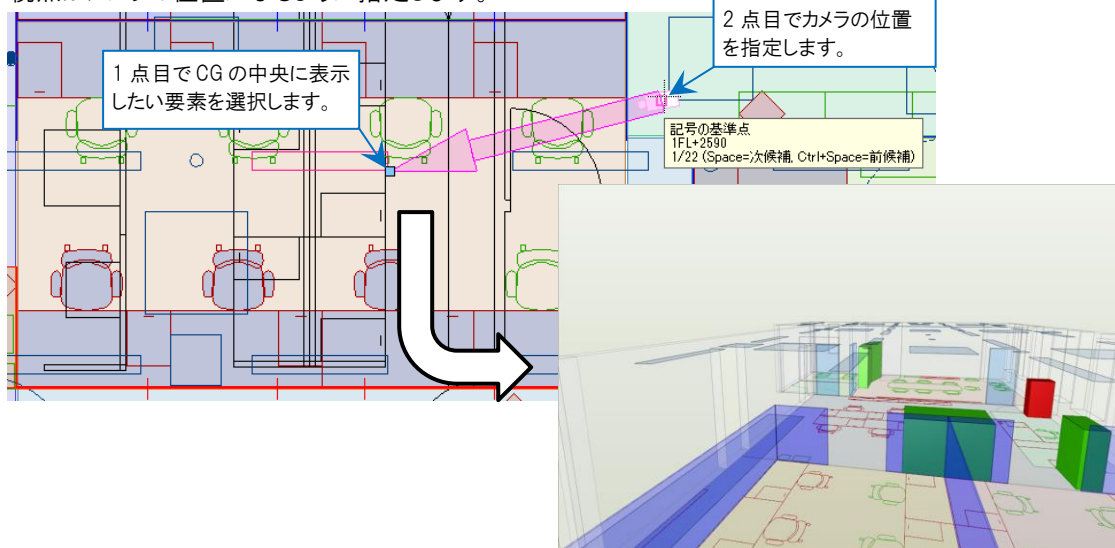
1 [図形]タブ-[矩形]などでカメラの位置に目印を作図します。



2 [表示]タブ-[視点指定]をクリックします。

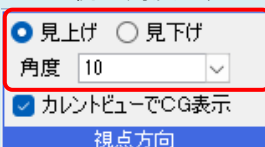


視点がカメラの位置になるように指定します。

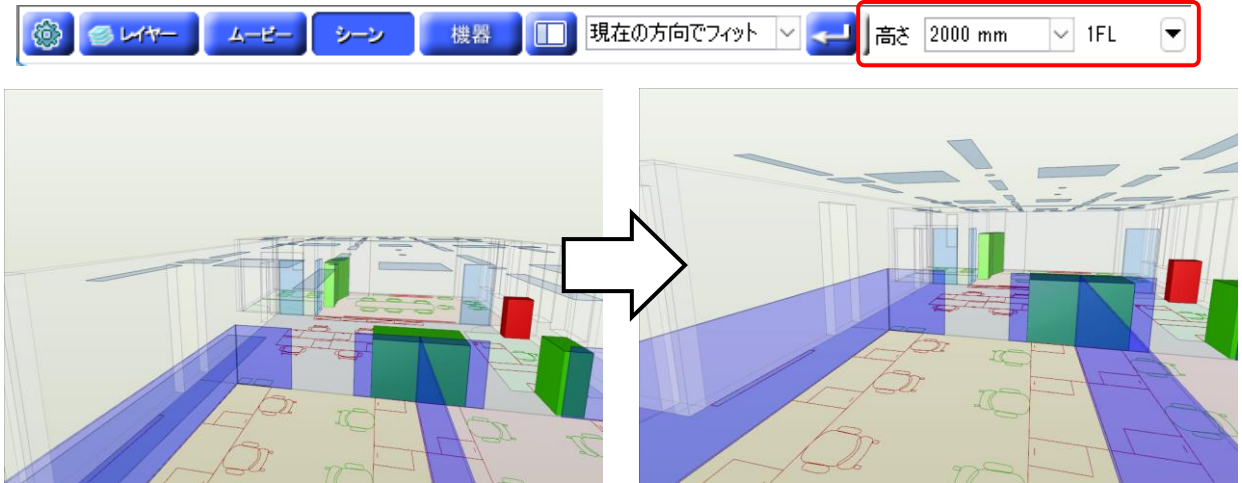


#### ●補足説明

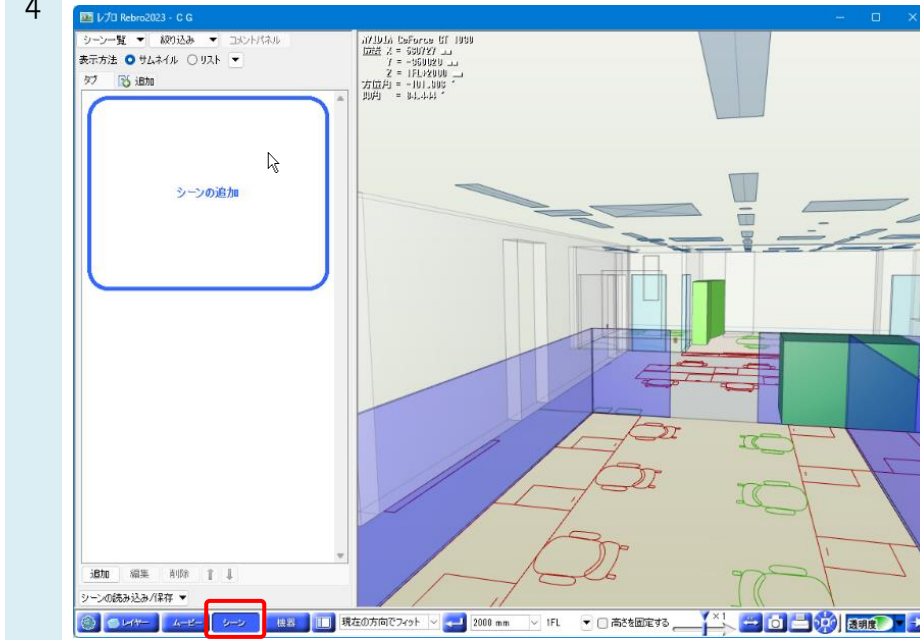
CGの視点角度は、リボンの[視点方向]で指定できます。



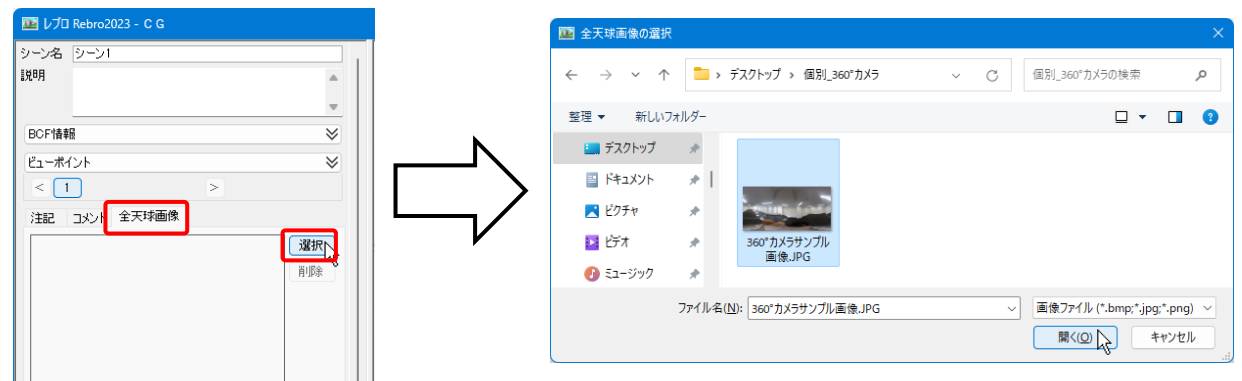
- 3 視点の高さを全天球画像を撮影したカメラの高さに合わせます。  
CG画面の[高さ]から高さを指定します。



- 4 [シーン]をクリックし、[シーンの追加]をクリックします。



- 5 [全天球画像]タブに切り替え、[選択]をクリックします。  
背景にする全天球画像を選択し、[開く]をクリックします。

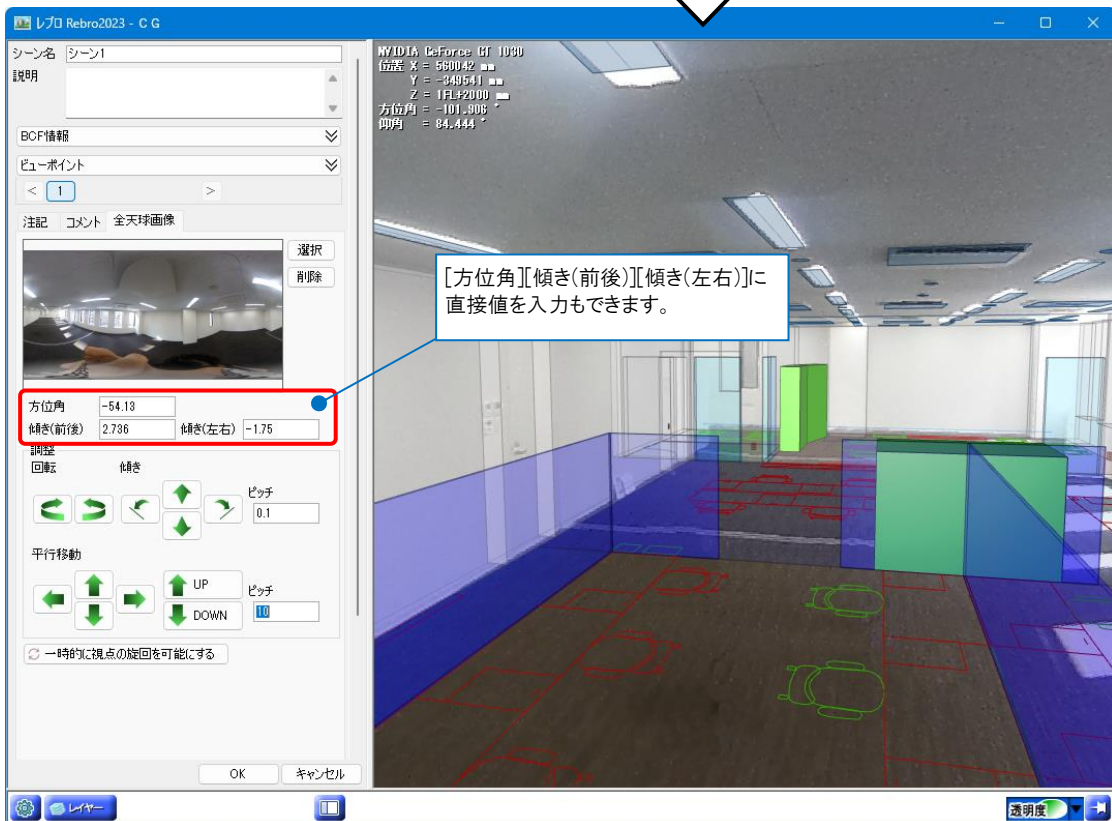
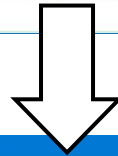
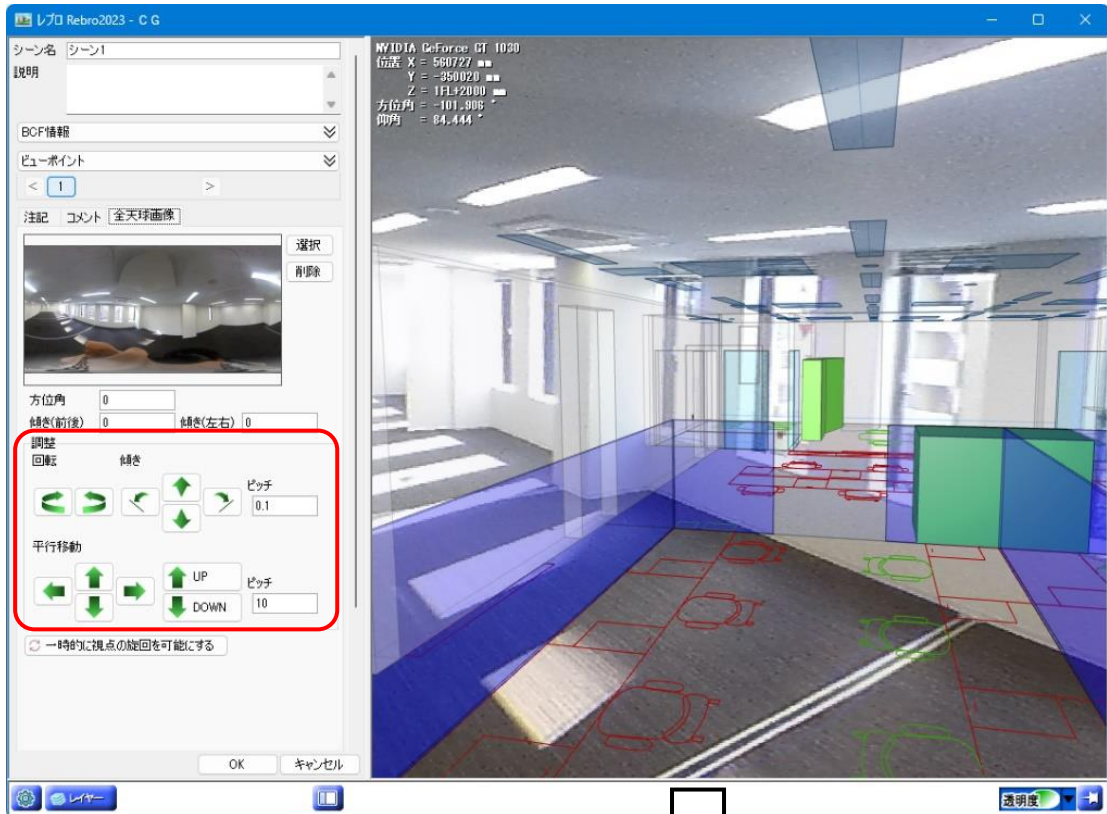


#### ●補足説明

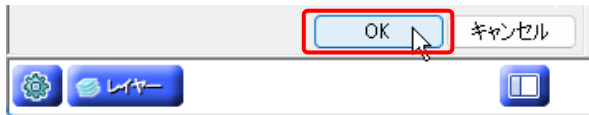
全天球画像として表示できるのは、エクイレクタン グラ形式で作成された 360°パノラマ画像です。対応するファイル形式は、\*.bmp、\*.jpg、\*.png ファイルです。

6

読み込んだ画像の位置を調整します。  
 [回転][傾き][平行移動]で図面の位置と合わせます。



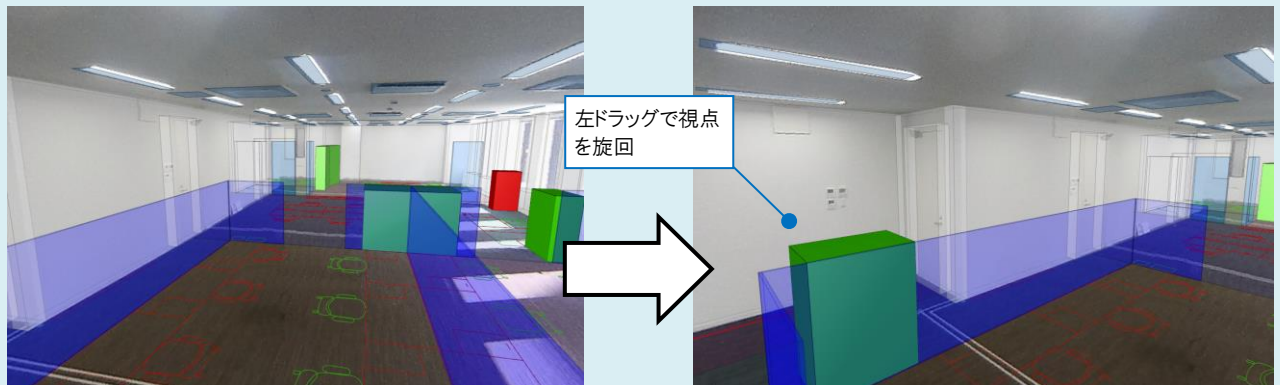
7 [OK]をクリックします。



シーンの背景に全天球画像が設定できます。

●補足説明

全天球画像を設定したシーンを表示させ、左ドラッグで視点を旋回した際には、画像を 360° 方向で確認することが可能です。



右ドラッグの旋回や視点の位置が変わった場合は、画像が非表示になります。再度表示したい場合は、シーンパネルから登録したシーンを選択します。